

愛知県医師会治験審査会の記録（概要）

| 開催日時 | 西暦 2013 年 7 月 19 日（金）14：52～17：45 | 開催場所 | 愛知県医師会館 804 会議室 |
|--|--|------|-----------------|
| 出席委員名 | 山本 繢子（委員長）、佐藤 徹（副委員長）、仁田 正和、伊藤 猛男、太田 龍朗、*山根 則夫、村元 博、加藤 あつ子、柿沼 敬一、*岩月 進（*委員は特記事項あり） | | |
| 議題 | 主な議論の概要 | 審議結果 | |
| <初回審査①-1> 大日本住友製薬株式会社の依頼による双極 I 型障害患者を対象としたルラシドンの第Ⅲ相試験 | これまでに得られている臨床試験成績等に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 | | 承認 |
| <初回審査①-2> 大日本住友製薬株式会社の依頼による双極 I 型障害患者を対象としたルラシドンの第Ⅲ相継続試験 | これまでに得られている臨床試験成績等に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 | | 承認 |
| <継続審査①> 大正製薬株式会社の依頼による変形性膝関節症を対象とした SFPP の第Ⅲ相試験 | 新たに得られた安全性情報および治験薬概要書補遺の改訂に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | | 承認 |
| <継続審査②-1> 大日本住友製薬株式会社の依頼による小児統合失調症患者を対象とした DSP-5423 の第Ⅲ相検証的試験 | 新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | | 承認 |
| <継続審査②-2> 大日本住友製薬株式会社の依頼による小児統合失調症患者を対象とした DSP-5423 の第Ⅲ相長期試験 | 新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | | 承認 |

関連書式 I

| | | |
|--|--|--------------|
| <継続審査③> ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期日本人潰瘍性大腸炎患者を対象にゴリムマブ皮下投与による寛解維持療法の安全性及び有効性評価を目的とした第Ⅲ相、多施設共同、プラセボ対照、二重盲検、Randomized withdrawal 試験 | 新たに得られた安全性情報および治験薬概要書の改訂、治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 |
| <継続審査④> グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による中等症～重症の活動期クローン病を対象とした GSK1605786A の無作為化二重盲検実薬投与試験 | 新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 |
| <継続審査⑤> アステラス製薬株式会社の依頼による双極性障害患者の大うつ病エピソードを対象とした FK949E の第Ⅱ/Ⅲ相試験 (2 施設からの審査依頼による) | 新たに得られた安全性情報および院内ポスターの追加、治験責任医師職名変更（1 施設のみ）に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 (2 施設) |
| <継続審査⑥-1> 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症の小児患者を対象としたアリピプラゾールの第Ⅲ相試験 | 新たに得られた安全性情報および治験実施計画書別添資料の改訂に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 |
| <継続審査⑥-2> 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症の小児患者を対象としたアリピプラゾールの第Ⅲ相長期継続投与試験 | 新たに得られた安全性情報および治験実施計画書別添資料の改訂に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 |
| <継続審査⑦-1> 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象とした OPC-34712 の第Ⅱ/Ⅲ相試験 (3 施設からの依頼による) | 新たに得られた安全性情報および同意説明の補助資料の追加（1 施設のみ）、治験責任医師職名変更（1 施設のみ）に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 (3 施設) |
| <継続審査⑦-2> 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象とした OPC-34712 の第Ⅲ相試験 | 新たに得られた安全性情報および同意説明の補助資料の追加に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 |

関連書式 I

| | | |
|--|--|--------------|
| <継続審査⑧-1> 中外製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象とした RO4917838 の長期投与試験 (2 施設からの審査依頼による) | 新たに得られた安全性情報および治験実施計画書の改訂に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 (2 施設) |
| <継続審査⑧-2> 中外製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象とした RO4917838 の継続投与試験 (2 施設からの審査依頼による) | 新たに得られた安全性情報および治験実施計画書の改訂、治験実施状況報告に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 (2 施設) |
| <継続審査⑨> 小野薬品工業株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症患者を対象としたリバスチグミンパッチの第Ⅲ相試験 | 新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 |
| <継続審査⑩-1> M S D 株式会社の依頼による統合失調症患者を対象としたアセナピンの第Ⅲ相長期延長試験 | 新たに得られた安全性情報および治験責任医師職名変更（1 施設のみ）に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 |
| <継続審査⑩-2> M S D 株式会社の依頼による統合失調症患者を対象としたアセナピンの第Ⅲ相長期投与試験 (Protocol No.P06238) (4 施設からの審査依頼による) | 新たに得られた安全性情報および治験実施計画書別紙の改訂、治験責任医師職名変更（1 施設のみ）に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 (4 施設) |
| <継続審査⑪> サノフィ株式会社の依頼による 1 型糖尿病患者を対象としたインスリン グラルギン新剤型の第Ⅲ相試験 | 新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 |
| <継続審査⑫> 日本イーライリリー株式会社の依頼による 2 型糖尿病患者を対象とした対照薬①と LY2189265 の第 3 相試験 | 新たに得られた安全性情報および治験実施予定期間の延長に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 |

関連書式 I

| | | |
|---|--|----|
| <継続審査⑬-1> 田辺三菱製薬による統合失調症患者を対象とした MP-214 の第Ⅱ/Ⅲ相試験 | 新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 |
| <継続審査⑬-2> 田辺三菱製薬による統合失調症患者を対象とした MP-214 の継続長期投与試験 | 新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 |
| <継続審査⑭> ヤンセンファーマ株式会社の依頼による統合失調症患者を対象とした R092670 の第Ⅲ相試験 | 新たに得られた安全性情報および治験実施体制の変更に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。 | 承認 |
| 【報告事項】 | | |
| 以下の迅速審査について報告が行われた | | |
| <迅速審査> 小野薬品工業株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症患者を対象としたリバスチグミンパッチの第Ⅲ相試験 | ・ 治験分担医師の変更 (2013年7月9日(火) 実施: 承認) | |
| 【特記事項】 | | |
| 山根 則夫 委員: 継続審査⑪以降欠席 岩月 進 委員: 初回審査のみ出席 | | |